

美術教育と社会貢献

教育学部美術教育講座 教授・佐藤 昌宏

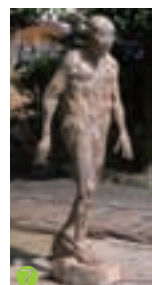
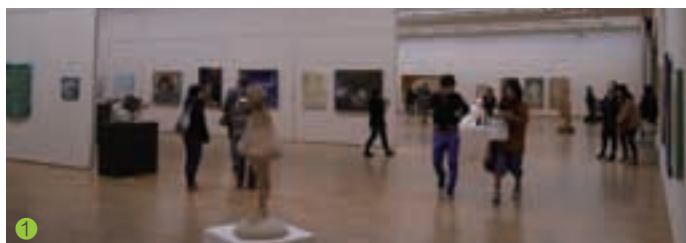
E-mail tortoise@gifu-u.ac.jp

概要

芸術作品に触れることは、地域社会の文化活動に欠かすことができません。岐阜大学教育学部美術教育講座では、作品発表や造形ワークショップ、シンポジウム等を通して、子どもたちや地域の方々との関わりを築きながら、美術の魅力を社会へ向けて発信しています。

内容

- ①学生による展覧会…毎年2月に岐阜県美術館で開催する展覧会では、卒業・修了予定者の作品のほか、1年生から3年生までの在学生たちも日頃の授業の成果を一緒に発表しています。
- ②③造形ワークショップ…毎年学園祭の時期に地域の子どもたちを招き、工作のワークショップ「あつまれ！こども図工の森」を実施しています。また、美術教育の担当教員が地域の幼稚園や保育園、小学校などに出張し、子どもが遊びながらさまざまな手づくり体験をする造形ワークショップを開催しています。
- ④岐阜アートフォーラム…岐阜市内の美術館や寺院などの施設を拠点とし、画家や彫刻家、大学教員、学生、地域の方が集まって展覧会やコンサートなどを行う文化活動を企画・運営しています。



- ⑤アート・パフォーマンスの開催…教員が主宰する芸術家グループが昨年春に「第30回幻聴音楽会」を企画、学生たちと岐阜県現代陶芸美術館の屋上に日干しレンガの陶芸窯を設置し、煙の中から音や音楽が聞こえてくるコンサート「陶芸の音楽」を開催しました。
- ⑥⑦教員の創作・支援活動…絵画、彫刻、デザイン、工芸の担当教員が個展や公募展などで作品を発表しています。また美術史担当教員が地域の文化施設に出向き、出前講義や批評活動を行っています。

アピールポイント

中高生のみなさんへ 中高生のみなさん、図工・美術の先生を目指してみませんか？「子どもたちの夢や未来をつくり上げる」のが美術教育講座の目標です。一緒に美術の魅力を子どもたちや社会へ伝えていきましょう。11月1日（土）には、美術教育講座教員が入学試験に関する相談会を行います。実技試験等の入試内容の説明、デッサンや絵画作品の写真等を持参の方には具体的なアドバイスも行います。「これから実技の勉強を始めたい」という方も歓迎します。準備するものや勉強の方法を丁寧に解説します。「美術が好き、子どもが好き」という人を求めています。

産業界・地域の方へ 美術作品を会社や学校などに飾ってみませんか？毎年11月の学園祭「在学生展」と、2月の岐阜県美術館での「卒業制作展・在学生展」は、講座学生が自由課題制作に取り組む大イベントです。若々しい感性による様々な作品が展示されます。優れた作品は「岐阜県展」での最高賞受賞や、東京で開催される公募展「新制作展」「二紀展」に入選を果たしています。美術教育講座では、これらの大学生作品を大学内外に展示する計画を進めています。企業や学校、公民館などへ絵画や彫刻作品を貸し出し致します。どうぞお気軽にお問い合わせください。